

### 第3回 南砺市食育推進計画策定委員会 会議録

1. 開催日時：平成26年12月16日（火）午後2時30分
2. 開催場所：城端庁舎2階203会議室
3. 出席者：委員11名  
高田委員長、大江副委員長、河合委員、宮脇委員、横川委員、永森委員、松川委員、渡辺委員、定司委員、野原委員、丸山委員  
事務局（農政課）3名  
芝井課長、宮下主幹、遊部主任  
委託業者1名（NAOコーポレーション）
4. 欠席者：2名  
寺田委員、原田委員
5. 傍聴人数 1名

#### 次第

1. 開会
2. あいさつ（委員長）
3. 協議事項
  - (1) 計画書素案について
  - (2) 今後のスケジュールについて
  - (3) その他
4. 閉会

#### 1. 開会午後2時

只今から第3回食育推進計画策定委員会を始めます。

本日の欠席者は2名です。進行につきましては、概ね2時間程度で進めたいと思いますので、ご協力お願いいたします。委員長からあいさつをしていただきます。

#### 2. あいさつ（委員長）

本日はありがとうございます。雪と寒さが一気に押し寄せてきて、北陸の冬らしい季節となってきました。お忙しい中お集まりくださいます。誠にありがとうございます。今回は第3回の食育推進計画策定委員会ということで開かせていただきます。10月の委員会の意見をまとめましたものを幹事会に出していただき、そこで出た意見をまとめた案について協議の程、よろしくお願いたします。

[事務局]

これ以降については、委員長より司会進行をお願いいたします。

### 3. 協議事項

#### (1) 計画書（案）について

[委員長]

まずは、事務局から説明をお願いします。

[事務局]

委員の皆様から、多数のご意見をいただきまして、ありがとうございました。すべて、幹事会で検討させていただきました。当初からみると、ページ数が増えてきました。本日皆様にご検討いただき、計画はほぼ完成形にしたいと思います。

表紙につきましては、森みちこさんから、完成したとのご連絡がありました。今回の会合には間に合いませんでしたが、なんとみらいちゃんの家族が家族団らんで、和食を食するイメージとなっています。双子の赤ちゃんも登場する予定です。

市長の挨拶文については、今依頼中です。

[事務局]

本日の配布資料の、「第2回食育推進計画策定委員会以後の計画書変更点について」と計画書をごらんください。

目次については、構成がかなり変更になりました。

第1章、第2章については前回と同様です。

9ページ、第3章「2施策の体系と取組イメージ」について、取り組みイメージが組織と役割を示していることから、「2組織の役割と連携」に変更しました。

第4章「1子どもの食育」について、漢字の「子供」が正しいという指摘がありましたので、漢字にしました。

1-1については、授乳期には食育という言葉があてはまらないとのことでしたので、妊娠期の食育に変更しました。

1-2と1-3については、乳幼児でひとつにさせていただきました。健康課、保育園、子育て支援センターの取り組みを記載してあります。

「3安心安全な食の生産」は、販売のことも記載しているので、「3安心安全な食の生産と販売」としました。

「3-2生産者と消費者の交流」については、幹事会で検討した結果、3-2と3-4を合体して、「農業関係者の役割と消費者との交流」という項目に

させていただきました。

「3-3 食の安全性と食育の役割」は、3-6 と一緒にして、「食の安全性と市民に対する正しい理解や関心向上」としました。

「3-5 食品関係事務所（製造・流通・観光・飲食店の役割）」となっていたが、内容に観光と流通が載っていませんので、「3-5 食品関係事務所（製造・飲食店の役割）」としました。

「4-3 食の達人、食の語り部の整理」については、表題を「食の達人、食の伝承」に変更しました。

「4-4 特産品開発や販路拡大の推進」は、3-3 に移動しました。

5 について、「食育の日」について追加しました。

巻末に、委員名簿と参考文献を追加しました。

[委員長]

目次について、かなり追加・差替・変更したものになっています。ページ数もかなり増えて充実し、皆様からや幹事会からも意見をいただいて、このようになりました。ここで、ご意見はありますか。

[副委員長]

「こども」の字を漢字ということですが、厚労省での表記は、「子ども」というようにひらがなにしています。

[委員]

今年の4月から、漢字の表記になったと思います。

[委員長]

文科省関係はたしかに、漢字になっています。

[副委員長]

文科省関係がそれであれば、漢字で「子供」の表記でいいです。

[事務局]

漢字で統一にします。

[委員長]

他にご意見はありますか。（全員意見なし）

それは、次の説明をお願いします。

変更点を中心に、言っていただき、意見があれば、話し合いたいと思います。

[事務局]

3 ページについては、図 3 と文章があわないというご指摘があり、表を変更しました。

6 ページ、図 8 生活習慣病リスクを高める飲酒量を追加しました。

6 ページ、7 ページ、文章を変更しました。

8 ページ、「育くみ」の送りがなが違っていたので、修正しました。基本目標の「食の地域内循環と伝統食の伝承」という項目でしたが、伝統食と伝承ということばが、重なっていたので、伝承を削除しました。

9 ページの取り組みイメージを矢印で示していましたが、円でそれぞれが繋がっているイメージの図としました。

「食品関係事業所（製造・観光・流通・飲食店）」の標記を「食品関係事務所（製造・飲食店）」に変更しました。

「地域・行政」の標記を「行政」に変更しました。

10 ページは、朝食を食べない項目に、1. 6ヶ月児、3. 6ヶ月児のデータを追加しました。「栄養のバランスを考えて食べている」の項目を削除して、「メタボリックシンドロームを知っている者の割合」を追加しました。「毎日歯磨きをしているか」、「入れ歯を使用しているか」など歯の項目を削除し、「口腔機能低下」の項目をを追加しました。

11 ページの農産直売所数と加工所数を別欄にしました。

「担い手による経営面積割合」、「認定農業者数」を削除して、「なんとの農産加工ブランド品認定数」を追加しました。

[委員長]

一度こちらで区切って、議論していきたいとおもいます。2, 3 章で何かご意見ありますか。

[副委員長]

6 ページですが、「生活習慣病リスクを高める飲酒量」ですが、日本酒だけがリスクを高めるのではなく、ビールやウィスキーワインなどでもそうなので、「日本酒換算で」と記載してください。日本酒だけが悪いみたいですので。

[委員長]

5 ページ図 6、図 7 ですが、平成 22 年といったら古いデータですね。

[副委員長]

データあります。平成 25 年に変更すればよいと思います。

[委員]

全地域に配布したのは概要版だったので、公表した図ということでこちらを提供しました。最新データを提供します。

[委員長]

ホームページにアップする予定だそうですので、なるべく新しいデータを出すのが良いと思います。

[委員]

「南砺市特定健康審査」のものを最新データと変更します。図 6、7 です。「健康づくりに関する意識調査」は毎年やっているわけではありません。

[委員長]

細かいですが、7 ページ図 9、10 について年度はいつですか。

[委員]

平成 24 年です。

[委員長]

図 9、10 に年度を記載してください。  
第 3 章についてなにかありますか？

[委員]

3 ページですが、全国の話の次に「南砺市健康づくり意識調査」の話に移りますが、話が繋がっていないように思います。問題意識についての内容を追加していただきたい。

[委員]

普通一般に、図の表題は下にあると思います。例えば、3 ページの「図 3 朝食の欠食率」とグラフの上を書いてありますが、グラフの下に書くと思います。

[委員]

図 8 に関しては、表題 1 つで、図が 3 つの構成になっています。それぞれの図に再度「生活習慣病リスクを高める飲酒量」とつけなくてもいいと思います。

[委員長]

(全国比)、(男性年代別)、(女性年代別) の標記だけでいいのではないか、ということですね。

[委員]

6 ページ下から 8 行目の説明文と図 10「次世代に伝えたいこと」を照らし合わせると、伝えたいという項目図に見当たらず、図を見てすぐわからないので、分かりやすくしてほしいです。

[事務局]

図 10 は、合わせると、半数になりますよ、と書けば良いということですね。

[委員]

7 ページの図を、大きくできませんか。

[委員長]

グラフ等のみやすさについては、事務局で再度検討してください。

[事務局]

図 9. 10 はできるだけ大きくします。

[委員]

6 ページの図 8「生活習慣病リスクを高める飲酒量」で南砺市民はこんなに多くの方が 1 日平均 3 合以上飲んでいるのですか。

[委員]

実数です。

[委員]

図 8 についてですが、全国比は平成 22 年度のものです。男女別は平成 24 年度のデータですが、統一できないでしょうか。また、飲酒量について、もう少しコメントを追加しても良いと思います。

[委員]

多飲酒が高血糖をまねく原因になり、生活習慣病の原因となるということです。年度については、栄養調査は国の調査ですし、年度を併せることはできません。意識調査で、一日の飲酒量は実数になります。

[事務局]

生活習慣病リスクを高める飲酒量の調査は抽出調査ですか。本当にこんなに多くの方が日本酒換算で 3 合以上飲酒しているのでしょうか。

[委員]

自分の周りに日本酒換算で3合も飲んでいる人がいないのですが、抽出した人がたまたまこういう結果になったのでしょうか。

[委員]

件数としては、かなりの数を調査しましたので、データ的にはかなり正確なものだと思います。南砺市の風土がお祭り風土なので他の市に比べて、飲酒量が高い結果が出ているのではないのでしょうか。

[委員]

1合はビールに換算すると633mlになります。  
4人に一人が3合以上飲むというこのなのですね。

[委員]

私たちがデータにびっくりしました。地域ごとに特性はややありますが、南砺市は飲酒量が多いというデータが出ています。

計画書では、「節度ある飲酒量」という言葉を使い、適量を飲んでいただくイメージで記載しています。

[委員長]

3「目標値の設定」について、ご意見がありますか。  
先ほども言いましたが、調査した年度を入れていただければと思います。

[委員]

年度について、現状値の欄に入っているところと摘要に入っているところがある。

[事務局]

年度については適用にすべて記入します。

[委員長]

分かりやすく明記していただければと思います。

[委員]

11ページの「なんとの農産加工ブランド品認定数」の欄の「農業物」は「農産物」のことでしょうか。

〔事務局〕

「農産物」の間違いです。

〔委員〕

農産物直売所数や加工所数の目標値が増加となっていますが、市の方で対策はありますか。

〔事務局〕

金銭的な支援や農産物直売・加工グループ連絡協議会へ支援など、後ほど計画書の中で詳細にでてまいります。

〔委員長〕

目標値が増加と増加傾向の2種類ありますが、統一できますか。

〔事務局〕

数字で表せるのが一番いいのですが、各計画書に記載されていた表現をそのまま利用しています。

〔事務局〕

第4章は、かなり内容が変更になりました。

母子手帳は、「母子健康手帳」に訂正しました。乳幼児については、健康課や保育園などに資料をもらい、修正しました。めざす姿も全面的に変更しました。

3ヶ月・7ヶ月検診の様子を載せたり、保育園でどのようなことをしているか、を教えていただき、17ページのように記載しました。

19ページ、20ページの小学生・中学生の食育については、農政課の事業を書かせていただいているのですが、21ページから24ページまでについては、各学校の栄養士の先生にお願いして記載してあります。上平地域が載っていないと指摘ありましたので、55ページの食育の日の取り組みとして掲載してあります。

この他に、中学校も載っていないと指摘がありました。

1-4の家庭の役割については、乳幼児期に関しては、14ページにも書いてあるのですが、21ページについては、全般的に幼児から中学生を対象としています。

〔委員長〕

見やすさ、わかりやすさも含めて、ご意見をいただければと思います。



[委員]

いろいろな取り組み・事例があります。それぞれ取り組みと事例との区別がつきませんが。

[委員長]

今、取り組んでいるのか、これから取り組んでいく事例なのか。これまでの事例か、説明なのか、わからない部分があります。もう一度、統一した掲載方法で、より分かりやすくしてください。

例えば、13ページで健康課が、具体的な取り組みをやっていますが、もっとはっきりと大きな字にすればよいと思います。子育て支援センター、保育園など、見てすぐ分かる形にならないでしょうか。初めて計画書を見る人が、理解できるように、番号をつけるとか、記号をつけていただきたい。

「南砺市教育振興基本計画」もインパクトがないので、初めて計画書を見る人に分かりやすく、わたくし自身も伝えてきました。見やすさ、わかりやすさも兼ね備えた、推進計画にしていきたいと思います。

[委員]

20ページは、写真が大きくてインパクトがありますが、他のページは子供たちの写真が小さいので、大きくすれば良いのではないかと思います。

[委員長]

写真3枚載せなければならないのでしょうか。委員さんが言われたように、小さくてなにしているかわからない写真もあります。せっかくの写真が、活かされていない。

[事務局]

詰まった部分を見やすくします。

[委員]

給食は、楽しくやっている雰囲気の良いですね。

[事務局]

若干ページ数が増えても、写真が活かされるレイアウト、改行、余白等、見栄えがよいものに検討します。

[委員]

写真は、健康課の取り組み、事例、子育て支援センターの取り組み事例といった並びにしてはどうでしょうか。

[事務局]

取り組みと事例の関係ですが、今もやっているが、今後も強化すればいい事業がほとんどなので、PRしたいものを中心に載せるというのが必要だとも思います。

[委員]

18ページの具体的な取り組み中、黒3つ目について、地元の素材をとりいれるとか、具体的でなく、協議会を発展させるということが具体的取り組みなのでしょいか。

[委員長]

協議会を発展させることは最終ゴールではないということ、言われるというので、この文章も検討いただければと思います。

[事務局]

発展させるというだけでは抽象的なので、給食に地場産の野菜を積極的に活用するということを2行くらい追加します。

[委員]

19ページ、2行目の「小学生など」というのは誰を指しますか。

[事務局]

児童館なども対象となりますので「など」という表記にしています。

[委員]

小学校や児童館、と書いたらどうでしょうか。

[委員長]

そのように訂正をお願いします。ありがとうございます。

[委員]

用語解説ですが、18、59ページ「南砺市地場産食材活用協議会」はかぶっているので、最初だけにしてはどうでしょうか。

[事務局]

途中から、見る人がいるかなと思いますので、複数あるところは、すべてい

れました。

[委員長]

一般的に、用語解説が巻末にあるのがよいのでしょうか。

各ページの下につける。もしくは、各章ごとに、ナンバリングするほうが見やすいのではないのでしょうか。

このままでは、読みづらい。読む人にとって、不親切な用語解説のように思えます。

用語解説のポジションについては、ご検討いただければとおもいます。

12ページ乳幼児期の2行目「あかちゃん」の表記について、「幼児」にするなど、語句について、適切になるようご検討いただければと思います。

18ページ小学生中学生の食育の目指す姿の2行目の末尾ですが、歯の健康のためのというところは意味が通じないような気がします。

[委員]

目標数値に歯のことが書いてありますので記載してもらいました。

[委員]

18ページ2行目を「孤食を改善します。また、歯の」というように、文を区切ってわかりやすくすればいいと思います。

[委員長]

質問ですが、21ページ「食に関する指導実践」は、保健体育と書いてありますが、栄養教諭単独でやっているのですか？

TTとって体育先生と、栄養職員とセットで、というのが一般的なので、それをどこかに書いてあると、わかりやすいと思います。教育関係者以外に、栄養教諭ひとりでやっているんだ、と誤解を与えることになりそうです。

[事務局] 取り組み例の下に加えます。

[委員]

小学生のことは出ているのですが、中学生も総合授業や家庭科でやっているの、載せてもらえませんかでしょうか。18ページのところの題も小中とかいていあるので、中学校の取り組みも入れてほしい。

[委員]

意見書で出したのですが、井波中学校では、生徒たちが、井波の特産物の里

芋について、取り組んでいる写真を新聞に掲載されました。  
学校の先生と、保護者にも了解を得ているので載せてください。

[事務局]

すべての小学校と中学校を入れるのは難しいと思います。

[委員長]

各学校を載せたいということもあるのですが、いろいろな実践例を載せれば  
いいと思います。

[委員]

ぜひ中学生は載せていただきたいです。

[委員長]

中学生も挿入してください。22ページ 給食時間の「指導給食」の時間  
について指導給食という言葉の意味が分かりにくいと思います。

[委員]

弁当づくりの記事ですが、記事とあっているもので、何をしている写真か  
わかるものを選定してほしいです。

[事務局]

もういちど詳しく聞きまして、訂正します。

[委員]

4章に関して、1章から4章のなかに、5まで書いてあります。8ページ  
めの方には、方向ということで、基本方針、子供の教育など4つ書いてあり  
ます。

項目に対して、5つの柱になっているので、この8ページの食育推進の方向  
としては、もうひとつないと、統一性がないと思います。

[事務局]

5「食育の日と情報発信」については、手段でありますので、5章にするの  
はいかがでしょうか。例えば、「計画の推進と、情報発信」という項目にして、  
8ページはこのままで、ということはいかがでしょうか。

[委員長]

第5章は事務局が提示していただいたとおりでよろしいでしょうか。他に第4章についてご意見はありますか。

[事務局]

26ページ、1行目を「子供から成人」を「青年期から成人」に修正いたします。37ページに直売所を追加します。

[委員]

直売所についてですが、砺波市は、地図上に示してあるのですが、南砺市も地図をいれたらいいと思います。地域ごとの、特産品の品物も載せてほしいと思います。

[委員]

39ページのめざす姿というところで「県外さらには世界に」、と書いてあるので、ホームページ等でも、地図をクリックしたら連動して特産品や直売所の情報が得られるようにしたらいいと思います。先ほどのマップをのせるのは良い案だと思います。

[事務局]

46ページですが、和食を進める理由を追加記載しました。料理レシピを追加しました。他に載せたいものや、内容に誤りがないか確認してください。

[委員長]

46ページについて事務局から説明がありましたが、それ以前のページについて、ご意見はありますか。

[委員]

39ページのラム酒につけた干柿アイスとなんとソーセージについて、どちらも文末を「認定商品です」に統一するようにしてください。

[委員長]

40ページ、「うまいもん」の表一覧については、見出しをいれてください。

43ページ、B級グルメの、調理方法について、46ページと統一してください。44ページ、〔具体的な取り組み〕の3番目に「無関心層に対してのアプローチ」とありますが、無関心層についての表記についてこのままでよいでしょうか。

〔委員〕

「食育図鑑」を特産物の図鑑にして、子供たちに調べてもらい図鑑を作れば親も関心ももてると思います。

〔委員長〕

46 ページ以降について、事務局から説明をお願いします。

〔事務局〕

46 ページ以降は南砺市の食育計画として、一番 PR したい伝統食や食育の方針について書いてあります。

〔委員〕

いところ煮についてですが、先日、70 歳代の方が「久しぶりに食べたわ」と、言われていました。伝えていかなければならない郷土食や伝統食を紹介していこうと思いました。かぶらずしは、作られる方が多いのですが、いところ煮はなかなか作られないようですね。

〔事務局〕

51 ページの「食育」をテーマにしたグループから出たキーワードの図ですが、意味が伝わりにくいと思いますので、削除させていただきます。

〔委員長〕

50 ページの右下については、エコビレッジの基本的な考えということですね。エコビレッジは市の施策ですので、ここはもっと大きくしてはいかがでしょうか。

〔事務局〕

51 ページの図がなくなりましたので、施策について大きく記載します。55 ページのエコビレッジ推進課の記事は、51 ページがエコビレッジ推進課の内容になりますのでそちらに移動させたいと思います。

次ですが、54 ページの上から3行目の「既存イベント」を、「各種イベント」に訂正させていただきたいと思います。

〔委員長〕

54 ページは保育園での取り組みですが、誰が「保育室へ飛び出して」いくのでしょうか。

[委員]

「調理員が」がはいります。普段なかなか、調理室から出られないので、飛び出すという表現なのです。

[事務局]

「調理員が、調理室を飛びだして、保育室へ」の表現でいかがでしょうか。

[委員長]

事務局案でよろしいでしょうか。55ページ「カミカミ週間」の3行目の漢字を「週間」から「習慣」に訂正してください。エコビレッジカーの管理会社は「つなく」は「つなぐ」ですね。訂正をお願いします。

56ページ以降は何かありますか？

[副委員長]

60ページの用語解説ですが、BMIは計算式も記載したほうがよいです。また、「やせ」の基準もいれないとダメです。HbA1cというの、判定値をいれたほうがよいです。62ページの厚生センターは、「県の機関」ではなく、「県の保健所」にしてください。

[委員]

38ページの農業団体のとりくみも写真とかあれば良いと思うのですが。

[委員]

用語解説に32ページの緑肥が抜けていますので、記載してください。

[委員]

56ページトレジャーハンティングについて、もう少し記事を加えていただけないでしょうか。

[委員長]

以上の訂正について、事務局をお願いします。予定より時間が過ぎましたが、全体を振り返って、抜けていることがありますか。なければ、今後のスケジュールを事務局から説明をお願いします。

(2) 今後のスケジュールについて

[事務局]

明日、12月17日の全員協議会で素案を提出します。

当初、食育推進計画策定委員会は3回の予定でしたが、1回増え、4回にな

ります。2月中旬よりパブリックコメントとして20日間市民の皆様から意見をいただくこととなります。3月下旬に、計画書を公表したいと思います。

本来なら、パブリックコメントの結果をうけて、最終のものを委員会で報告ということですが、修正した結果を、委員に配布させていただいて、意見をもらうのでよいでしょうか。

〔委員長〕

事務局からの提案という形で、よろしいでしょうか。

(全員了承)

〔事務局〕

了解いただきましたので、残りの委員会は1月下旬にあと1回したいと思います。第4回委員会ですが、1月19日(月)、14時からでよろしいでしょうか。

〔委員長〕

ありがとうございます。最後に、大江副委員長からご挨拶をお願いします。

#### 4. 閉会(副委員長)

大変活発な意見が出て、計画書を見たときに、南砺市らしさが、全面に出ていると思いました。後はどうやって計画を市民にPRしていくかだと思います。委員会はもう一回ありますが、引き続き、活発な意見をお願いします。

〔事務局〕

それでは終了したいと思います。ありがとうございました。